

CrownNet システムのバージョンアップについて

補足事項とダウンロード手順

1. 現在のネットワークの設定を確認する

CrownNet システムコードのダウンロードをおこなうと、ネットワークの設定が初期値に戻ります。ダウンロードをおこなう前に、必ずアドバンスドステータスページを出力し、現在のネットワークの設定を残しておいてください。市販書体のダウンロード終了後、CrownNetシステムを元のバージョンに戻した後、必要に応じて元の設定に戻します。

操作	液晶ディスプレイの状態
(1) プリンタを起動し、Online/Offlineキーを押します	IDLE
(2) Menuキーを押します	OPERATOR CONTROL
(3) Nextキーを押します	ADMINISTRATION
(4) Selectキーを押します	COMMUNICATIONS
(5) Nextキーを何回か押して右記を表示させます	SPECIAL PAGES
(6) Selectキーを押します	PRINT STATUS
(7) Previousキーを押します	STATUS PAGE TYPE
(8) Selectキーを押します	*STANDARD
(9) Nextキーを押します	ADVANCED
(10) Selectキーを押します	ADVANCED IS SELECTED
(11) Nextキーを押します	PRINT STATUS
(12) Selectキーを押します	PRINT STATUS YES
(13) Selectキーを押します	YES IS SELECTED
	PRINTING STATUS
(14) しばらくするとアドバンスドステータスページが出力されます	

操作パネルメニュー
について

CrownNetのバージョンV.3.xxでは、操作パネルのAdministration / Communicationsメニューがプリンタのユーザーズマニュアルと一部異なります。
なお、QMS 2060はプリンタのユーザーズマニュアルと同じです。

階層2	階層3	階層4	階層5	階層6	階層7	初期値		
Communications	NetWork 2	CrownNet	Common	Spooling		OnInput Idle		
				HW Address		FFFFFFFF		
				Config Page		No		
				Factory Reset		No		
				Soft Reset		No		
			EtherTalk	Protocol				Enabled
				NetWork Ident	LaserWriter			Enabled
					QMS RC RES			Enabled
					HP Zoner RES			Enabled
				Connection				Conventional
				Zone Name	Zone Part 1			空白
Zone Part 2			空白					
		Default			No			

階層2	階層3	階層4	階層5	階層6	階層7	初期値			
Communications	NetWork 2	CroenNet	LAN Manager	Protocol		Enabled			
				Printer Name		QMS_hwaddress			
				Default		No			
			NetWare	Protocol				Enabled	
				Cofig PServer	File Srv Name(1)-(2)				空白
					File Srv Name(3)				空白
					Default				No
					PServer Name(1)-(3)				空白
					Job Check Delay				5
					Conf Check Delay				300
					Burst Made				Enabled
				PServer Context(1)-(3)				空白	
				R/N Printer #1-8	Printer Slot#				1
					PServer Name(1)-(3)				空白
					Default				No
				Printer Name	Printer Name(1)-(3)				空白
					Default				No
				Frame Types	802.3 IPX Addr				Enabled
					Ether2 IPX Addr				Enabled
					802.2 IPX Addr				Enabled
			SNAP IPX Addr				Enabled		
			TCP/IP	Protocol				Enabled	
				Internet Address				161.033.128.024	
				SubNet Mask				000.000.000.000	
				Default Router				000.000.000.000	
				Remove Passwords				No	
				Remove Hosts				No	
				Secure Files				No	
				Accnting/Revchan				Enabled	
				Accnting Timeout				15	
				Port Assignment				35	
				LPD Banner				Disabled	
				SNAP NMS 1-5	Community				PUBLIC
Internet/Address					000.000.000.000				
Access					READ				
Mode				Enable					
Emulation				ESP					
Min K Spool				15					
Def Job Prio				1					
PS Protocol				Normal					

3. CrownNet システムコードのダウンロード

CrownNet システムコードディスクは、Macintoshフォーマット、MS-DOSフォーマットがあります。どちらかをお使いください。

注意 市販の日本語書体のダウンロードは、必ずネットワークのゾーンのない環境でおこなってください。ゾーンのある環境では、セクタから見えなくなることがあります。CrownNet をV.2.05にした時は、ネットワークのゾーンのない環境でダウンロードをおこなってください。市販の日本語書体のダウンロードの時以外は、この作業は必要ありません。

(1) Macintoshからのダウンロード

1. MacintoshフォーマットのCrownNet システムコードディスクのV.2.05 (en205.ps) *をフロッピードライブに挿入します。

*QMS magicolor CX II/LXのみ、V.2.05a (en205a.ps)

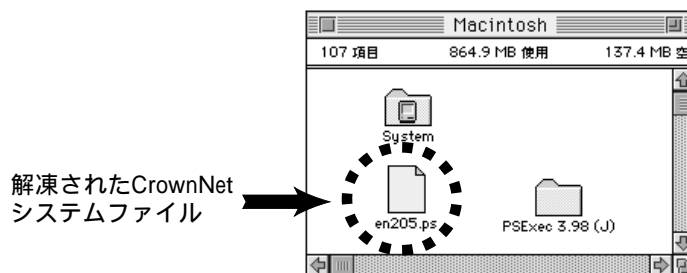
2. " en205.ps.sea " をダブルクリックします。



3. システムファイルの解凍先を指定します。(圧縮されて収録されています)



4. 解凍が終わると、" en205.ps " ファイルが作られます。



5. セクタで、これからダウンロードをするプリンタを選択します。
選択するプリンタを間違えないように気を付けてください。

6. プリンタ付属のユーティリティ「PS Exec」を起動します。「PS Exec」のインストール方法、使い方は、ユーティリティ・マニュアルをご覧ください。
お使いになるPS Execは、プリンタ付属のCD-ROMに収録されているものでも本説明書付属のフロッピーディスクに収録されているものでも、どちらもお使いいただけます。



7. ファイルメニューから「PSファイルのダウンロード」を選択します。
8. 「en205.ps」を選択し、転送ボタンをクリックします。



9. ファイルの転送が終了したら、PS Execを終了します。
10. しばらくして(5分から10分位)プリンタが再起動し、IDLEに戻ると、CrownNet システムコードのダウンロードは完了です。
もし、15分位たってもプリンタが自動的にリスタートしないときは、プリンタの電源を入れ直してください。
11. CrownNet システムコードのダウンロードが終了したら、スタートアップページかスタートスペースでCrownNetのバージョンが変更されたことを確認します。

INTERFACES:

Parallel : ESP , 8Bits , Non-interactive
IF 2 : CrownNet 2.05 , ESP ,
 HW address: 08.00.86.10.DA.67 ,
 Enabled

*QMS magicolor CX II/LXのみ、2.05a

12. 日本語書体をダウンロードするプリンタとMacintoshをネットワークのゾーンの無い環境(ゾーンを切っていない状態)で接続します。
13. セレクタからプリンタを選択します。

注意 市販の日本語書体のダウンロードは、必ずネットワークのゾーンの無い環境でおこなってください。ゾーンのある環境では、セレクタから見えなくなることがあります。CrownNetをV.2.05にした時は、ネットワークのゾーンの無い環境でダウンロードをおこなってください。

(2) PCからのアップデート (PS版)

ここでは、MS-DOS上の操作の一例として、フロッピーディスクをAドライブ、ハードディスクをCドライブとし、プリンタポートはLPT1を選択していることとします。お使いのシステムによっては、異なるドライブ名、ポート名を使用している場合がありますのでお気を付けください。

1. Windowsが立ち上がっている場合は、Windowsを終了してDOSの画面に戻るか、MS-DOSプロンプトを起動させます。
2. ウィンドウズディレクトリに " QMS " ディレクトリを作成し、カレントディレクトリを移します。

```
【例】 C:¥>cd ¥windows           Enter
        C:¥WINDOWS>md qms         Enter
        C:¥WINDOWS>cd qms         Enter
        C:¥WINDOWS¥QMS>
```

3. DOSフォーマットのCrownNet をフロッピードライブに挿入します。
4. ファイル解凍ユーティリティを起動します。
C:¥WINDOWS¥QMS>a:pkunzip a:en205

*QMS magicolor CX II/LXのみ、en205a
5. 解凍が終わると、QMSディレクトリにen205.PSファイルが作成されます。
6. システムをアップデートしようとしているプリンタに対するすべてのジョブが終了し、IDLE状態になっていることを確認します。

7. CrownNet システムコードをプリンタにダウンロードします。

```
C:¥WINDOWS¥QMS>copy/b en205.ps lpt1
```

(上記例の " LPT1 " には接続しているポート名を入れます)

8. しばらくして (5分から10分位) プリンタが再起動し、IDLEに戻ると、CrownNet システムコードのダウンロードは完了です。
もし、15分位たってもプリンタが自動的にリスタートしないときは、プリンタの電源を入れ直してください。
9. CrownNet システムコードのダウンロードが終了したら、スタートアップページかステータスページでCrownNetのバージョンが変更されたことを確認します。

INTERFACES:

```
Parallel :      ESP , 8Bits , Non-interactive
IF 2 :         CrownNet 2.05 , ESP ,
                HW address: 08.00.86.10.DA.67 ,
                Enabled
```

*QMS magicolor CX II/LXのみ、2.05a